

第3回 生活科学系コンソーシアムシンポジウム

「第2回 家庭科教育に対する期待と提案—生活科学（家政学）関連学会から—」

趣旨

小・中・高校における家庭科教育が男女共修になってから20年が経過し、現代社会において重視されている「生きる力」の育成に力を注いできました。家庭科教育の根底には、生活科学・家政学があります。従って、生活科学系コンソーシアムの構成学会で行っている研究・活動を家庭科教育の中で活かし、次世代に伝えていくことが大切と考えます。そこで、家庭科教育の現状・目指すものについて共通理解を図るとともに、生活科学系の学会から家庭科教育に対する期待と提案をお出しいただくことによって、家庭科教育の更なる充実をはかることを目的とし、2014年3月にはシンポジウム「家庭科教育に対する期待と提案—生活科学（家政学）関連学会から—」を開催いたしました。家庭科教育に対する多面的で先進的な多くのご意見を頂戴することを目的として、今回は、前回とは異なる生活科学系学会からご発表いただくことになりました。

下記の通り第2回のシンポジウムを開催いたします。多数の方々の御参集をお待ちしております。

主催 生活科学系コンソーシアム

日時 2014年12月25日（木）13:30～17:30

場所 大妻女子大学 千代田キャンパス

〒102-8357 東京都千代田区三番町12 大妻女子大学 校舎A棟464講義室

プログラム

13:30～13:45 開会の辞

13:45～14:15 公益社団法人日本食品衛生学会

井部明広

14:15～14:45 特定非営利活動法人日本栄養改善学会

木戸康博

14:45～15:15 公益社団法人日本食品科学工学会

北畠直文

15:15～15:45 一般社団法人日本繊維製品消費科学学会

小柴朋子

15:45～16:15 生活経済学会

上村協子

16:15～16:45 一般社団法人日本保育学会

守随 香

16:45～17:25 質疑応答

17:25～17:30 閉会の辞

17:40～19:10 懇親会 学生食堂